

GREEN RADAR

全農長野県本部情報 / グリーンレーダー



伊藤優月(ひかり幼稚園 6歳)



小森末悠(たかやま保育園 5歳)



野村俊昂(りんどう保育園 6歳)

特集

2014年 各部の3大ニュース

A-Front

新春のスタートにあたって
～平成27年 年頭メッセージ～

A-Reports

- ・自家発電機採用で災害時の給油も大丈夫！
～「JA上伊那 飯島給油所」グランドオープン～
- ・JX主催 第1回接客力・技術力向上コンテスト
～長野県JA-SSの接客力を発揮し見事3位入賞～
- ・個性豊かな作品が集まりました
～「くらしと牛乳、牛さんありがとう」絵のコンクール
- ・長野県の畜産発展に大きく貢献
～「第67回長野県畜産共進会」開催される～

1

Vol.428
JANUARY 2015



光と風と水のハーモニー

JA全農長野

新春のスタートにあたって

～平成27年 年頭メッセージ～



新年あけましておめでとうござい
ます。
ご家族揃っての穏やかな正月をお迎
えのこととお慶び申し上げます。

昨年は自然災害の脅威を改めて感じ
た年となりました。2月の記録的な豪
雪被害に始まり、降雹やお盆後の長雨
などにより県内産農畜産物にも大きな
影響が出ました。

9月の御嶽山の突然の噴火では、57人
もの尊い命を失うとともに、今なお6人
の行方不明者が出ているなど、戦後最
悪の火山災害となりました。更に11月
に発生した神城断層地震では、県北部
を中心に大きな被害が発生し、幸いに
して亡くなった方はいなかったものの、
多くの負傷者や住宅・公共施設の倒壊
が起こりました。火山災害により亡く
なられた皆様に、謹んで哀悼の意を表
しますとともに、災害被害に遭われた
皆様に改めてお見舞いを申し上げます。

全農長野県本部をはじめ、本県JA
グループでは、2月の豪雪被害で倒壊
したパイプハウス等の施設再建支援、
御嶽山の噴火では延べ106人に及ぶ
白菜の収穫支援ボランティア派遣など
を行ってまいりました。今後も引き続
き神城断層地震の復旧支援も含め、被

災地JAと連携し、必要な対策を講じ
て参りますので、皆様の一層のご協力
を賜りたいと存じます。

さて、神城断層地震や先の東日本大
震災を見てもわかるとおり、日本、と
りわけ農村社会には、助け合いや人と
人との絆を大切にしたいコミュニティ
が存在し続けています。自然の猛威の
中では人の営みは小さなものではあり
ますが、これまで日本人は小さな力を
結集して災害などの大きな困難を乗り
越えてきました。これは協同組合の理
念に通じるものであり、厳しい自然の
中で生活してきた日本人の本質そのも
のではないかと思います。その一方で、
競争の原理を最も優先すべき価値基準
として動いている人たちがいることも
事実であります。物事の成長には「競
争」が必要な場面もありますが、日本
人の精神・生き様を大きく成長させて
きた助け合い・結の文化、所謂「協同」
は、「競争」以上に全体を大きく成長
させるものであると信じています。

現在、国民の「食」と「いのち」と
「くらし」に重大な影響を及ぼすTP
P問題が大きな懸念事項となっていま
す。加えて、規制改革会議の答申に端
を発した農業・農協改革問題は、地域
実態を無視し、当事者である農業者・

地域の皆さんなど関係者の意見が反映
された内容とはなっておらず、私たち
協同組合の自主・自立を脅かすものと
して、私たちの前に立ちちはだかってい
ます。これらの課題に対しては、問題
の本質を捉えつつ検討を深め、多くの
皆さんの英知を結集して乗り越えてい
きたいと考えています。

地域に根差し、地域の為に存在する
私たち組織の使命は今後も変わること
はありません。しかしながら、私達の
事業を取り巻く環境は常に大きく変動
しています。私たちが目指すべき改革
は、農業協同組合としての使命を将来
にわたって完遂していくために、変動
する環境に順応した最適な事業や組織
の仕組みを組み立てることに他なりま
せん。職員・関係者一人一人が以上の
点を踏まえつつ、困難の中にあっても
常に勇気と自信をもって事業に臨み、
自らの使命の完遂に向けて、平成27年
が更なる飛躍の年となりますよう祈念
し、年頭のごあいさつとさせていただきます。

全国農業協同組合連合会
長野県本部運営委員会

会長 大 槻 憲 雄

【JA長野県営農センター】

1. 記録的な豪雪（2月）

2月8日及び14～15日に記録的な大
雪に見舞われ、県下各地で農業施設関
係に大きな被害がありました。本年の
栽培への影響を最小限に食い止めるべ
く、関係機関協力の一環対策を行いま
した。しかし資材・労力不足等により、
いまだ完全復旧には至っておらず、現
在も施設の復旧に向けて対策を進めて
います。



倒壊したパイプハウス

2. 営農指導強化プロジェクトの立ち上げ（5月～1月）

農業所得向上と産地振興を進めるため、営農技術員は最も重要な役割を果たし
ており、その強化こそが喫緊の課題です。今般、規制改革会議の「農業改革に関
する意見」に端を発した農協改革においても、JAの営農指導強化はJA組織の
内外から注目される課題であることから、JA長野県グループとして営農指導強
化に向けた進め方を提起し営農指導強化プロジェクトを立ち上げました。

主な取組事項として、①担い手のニーズを的確に反映する営農指導 ②営農
指導体制の充実 ③営農指導内容の質的強化について協議し、農業所得額の倍増
と県下販売高3,000億円の実現を目標として取り組むことを検討しています。

3. アグリネットリニューアル（7月）

2018JA長野県ビジョン実現のための前期中期計画樹立指針に定められた
「担い手のニーズに対応する営農指導体制の強化」に基づき、JAからの情報発
信を強化するツールとして、アグリネットをリニューアルしました。双方向の情
報共有を目指す営農情報配信や、担い手の営農に資する売立情報・購買販売お取
引状況紹介・らくらくWeb農業簿記、次世代の中核的担い手をターゲットにし
た購買品Web予約注文等、新たな仕組みをスタートしました。

2014年 各部の3大ニュース



【生産販売部】

1. 青果物・花き取引会議を開催

長野県産青果物・花きの出荷が本格化する6月2日に、全国の主要卸売会社を長野市に招き「平成26年度青果物・花き取引会議」を開催しました。会議に先立ち卸売会社23社の代表者と善光寺大本願にて本年度の「商売繁盛」を祈願しました。取引会議には阿部守一知事をはじめとする県関係者、また昨年に引き続き各JA代表理事組合長・理事長に出席いただき、長野県産ブランドの販売力強化と卸売会社との連携強化を確認しました。



青果物・花き取引会議

2. 野菜販売好調に終わる

本年度は春先の大雪に始まり、シーズンを通して不安定な気候で推移し、生産現場には厳しい1年でした。しかし販売は堅調に推移し、野菜販売実績は580億円（計画比100%、前年比103%）と好調だった昨年をも上回る見込みとなりました。消費宣伝の新たな取組みとして、県内在住野菜ソムリエの協力を得ながら、キッズレストラン「ママト」(東京・お台場)における信州フェア、横浜市内における親子料理教室開催なども行い、好評を得ました。次年度も食育をテーマに新たな企画を進めます。



ママトコで信州力と遊ぶ子どもたち

3. 躍進する「松本山雅FC」とサポーターに青果物をPR

全農長野県本部がスポンサー契約を締結している「松本山雅FC」の試合に合わせて、長野県産農畜産物のPR事業を展開しました。3月16日ホーム開幕戦を皮切りに、ホームゲーム8回、アウェイゲーム2回のイベントを開催し、ホームゲームでは17試合に青果物やジュース等の来場者プレゼントを提供しました。チームの勝利とともに来場者数も伸び、大きなPR展開を図ることができました。最終的には「松本山雅FC」J昇格!!という、嬉しい結果が出ました。

今年1年の関係者の皆様の協力に感謝申し上げます。

【畜産酪農部】

1. 第10回全日本枝肉コンクール ～大阪市食肉市場史上最高値10,001円で落札～

『第10回全日本枝肉コンクール』が10月3日、大阪市中央卸売市場南港市場において開催されました。第10回の節目を迎えた今回、和牛の部には140頭が出品され、本県からも7頭を出品しました。

その中で、JAみなみ信州の小原伊佐夫氏出品の去勢牛が、栄えある名賞賞(最高位賞)を受賞しました。本県の名賞賞の受賞は今回で3年ぶり4度目です。

受賞牛は、JA長野八ヶ岳の伊藤長生氏が長野県中央家畜市場に上場した素牛で、生まれも育ちも長野県産の「信州和牛」です。また、長野県独自の認定基準を満たした「信州プレミアム牛肉」でした。市場での枝肉落札単価は、大阪市中央卸売市場南港市場が開設以来の最高値「キロ単価10,001円」となりました。

畜産酪農部では今回の名賞受賞受賞を機に「信州プレミアム牛肉」の品質の高さを県内外に広めながら、認知度向上、有利販売に向けた取組みを強化しています。



2. 豚流行性下痢(PED)の発生と防疫体制の強化

平成25年10月、我が国で7年ぶりに豚流行性下痢(PED)発生が確認され、今年に入ってから、39都道県で発生が広がり、約38万頭の子豚が死亡しました。県内でも5月に2農場で発生が確認され、約1,000頭の子豚が死亡しています。現在は、沈静化していますが、いつまた発症が見られるか予断を許しません。

PEDによる影響は、肉豚生産性を著しく低下させ農家経営を圧迫することとなるため、県本部として、予防のためのワクチン接種や農場の衛生対策徹底を指導すると共に、食肉処理場での交差汚染対策を実施し、生産農家、関係機関が一丸となった取組みで、PEDの発症防止に努めています。

3. 新商品「松本山雅牛乳」の発売

9月26日に全農長野県本部の企画開発による「松本山雅牛乳」が新発売されました。地域に根ざし幅広い年齢層に認知・応援されている松本山雅FCの名を冠した牛乳を販売することにより、牛乳への関心を高め、牛乳の消費拡大につなげ、県民の健康増進に寄与したいと考えています。また、その収益金の一部はJリーグを通じて還元され、松本山雅FCにも貢献します。



「新発売キャンペーン」を9月28日～10月31日に実施し、松本山雅FCのJ昇格に伴い「J昇格おめでとうキャンペーン」を11月29日～12月31日まで実施しました。

【生産購買部】

1. 低コスト耐水原紙の導入本格化

包装資材課では関係メーカー等と連携し、低コスト化を目的とした新たな耐水中芯原紙を開発しました。本年度、この原紙を使用したハクサイとレタス用の段ボールの導入が6JAで開始されました。葉野菜で使用する段ボールは、降雨などの厳しい環境下での使用が想定されるため、高い耐水性と強度を有した原紙が使用されています。なお、今回開発した中芯原紙を使用することで約3%の「コスト削減が可能になりました。さらに次年度からは他品目への拡大や他JAへの導入を進め、段ボールの低コスト化を推進します。



耐水中芯原紙の段ボール

2. 「JA農機&資材フェスタ2014」開催！

7月18日～19日、長野市エムウエーブにて「JA農機&資材フェスタ2014」を開催しました。今年は自然災害・積雪・除雪対策コーナーを特設コーナーとして設け、JA生産資材事業の結集力をアピールすると共に、家族連れのお客様に楽しんでいただけるよう各種イベントを催しました。来場者数は計画・前年ともに上回る5,288名(計画比106%)、成約金額は事前・当日合わせ15.7億円(計画比105%)と好調な成績を収めることができました。



JA農機&資材フェスタで賑わう会場

3. 農業用ハウスの豪雪被害に係る対応

2月の大雪により、農業用パイプハウスなどの生産施設が大きな被害を受けました(長野県内では生産施設等被害棟数1万6千棟弱、被害額約88億円)。県本部では被害に伴う復旧需要に対応するため、県内加工業者と連携を図り大手造管メーカーからの原管供給や、パイプの保管場所が不足していることから仮置き場の設置、パイプハウスの建て方講習会の開催など、再建に向けた取組みを実施してきました。造管メーカーもフル稼働で生産をしていますが、群馬県をはじめ関東一円でも大きな被害を受けたため、パイプ資材や施工業者が不足気味で再建が遅れている状況です。そのため、本年度予算で国などが再建費用を助成する「被災農業者向け経営体育成支援事業」の年度繰越の動きが出ています。引き続き復旧に向けた取組みを継続していきます。

【生活部】

1. LPガス保安機関の認定更新進む！

LPガス事業において、組合員をはじめとするLPガス消費者に対してガス保安業務を実施するためには、事業者であるJAが県から保安機関として認定を受けることが規定されています。また、保安機関認定の取得以降も、5年毎の認定更新が必要となっています。



LPガスのキャラクター「キャッチくん」

平成26年は、県下21JAの内19JAが保安機関の認定更新の年に当たり、全農長野県本部としても保安指導強化を図りました。円滑な更新手続きに向けて、対象JAと認定更新スケジュールを策定して手続きを計画的に進めると共に、県下41ガス販売所に対して自主立入検査を行い、保安強化に努めてきました。平成27年2月には県下全JAの認定更新が完了予定となっており、今後は更に組合員・利用者の安全・安心確保に向けて、法令遵守の徹底を促進していきます。

2. SSギネス記録に挑戦！！

協同経営SSでは、自SSのカーマンテナンス商品(燃料油以外の商品)の過去最高実績にチャレンジする「SSギネスチャレンジ」企画を実践しています。上期は各SSで任意の1ヶ月間を選びギネスにチャレンジしました。結果は全45SSのうち28SSがクリアして、過去最高の実績をあげることができました。下期は最大の商戦である12月に統一でギネスにチャレンジしました。

各SSでは、お客様に安心を提供する「無料安全点検サービス」や、「安心・安全・お得な商品」を揃えて、ご利用をお待ちしております！

3. JA虹のホール芳川 通夜棟「彩夕館」開設

生活事業の中核的事業であるセレモニー事業は、ここ数年住宅環境の変化等から自宅ではなく専用施設での通夜を希望する組合員が増えている傾向にあります。そうした状況に対応するため、JA虹のホール芳川に通夜棟「彩夕館」を開設し、平成26年9月7日より営業を開始しました。当施設は小規模葬儀にも対応できる通夜室の機能を有し、寝室・浴室も完備されており今後ますます多様化する葬儀スタイルにも対応できる施設となっています。また、JA虹のホール芳川は、県下15JAがメンバーとなっている長野県虹のホールグループの教育研修施設であり、JA葬祭事業に従事する職員の資質向上に有効活用されています。



竣工式時の関係者によるテープカット



オープニングイベントに並ぶ車両

住所／〒399-3702 上伊那郡飯島町飯島1793-7
TEL／0265-86-8081 (FAX.0265-86-8082)
営業時間／7:00～20:00 (元日のみ休業)

自家発電機採用で 災害時の給油も大丈夫！

「JA上伊那 飯島給油所」ブランドオープン

JA上伊那管内の飯島給油所が、国道153号伊南バイパス飯島線の開通に併せて移転新設し、11月9日(日)にブランドオープンしました。

同給油所は、災害時の給油が可能となる自家発電機を採用し、ライフラインの役割を十分に果たせる機能を持ち合わせています。また、最新式のセルフ洗車機の導入など、多くの組合員の要望に応える地域密着型の給油所となりました。

11月9日(日)～11日(火)のオープニングイベントに続き、29日(土)・30日(日)にはバイパス開通式に併せたイベントも行い、多くの利用者で賑わいました。今後、県下JA-SSとして初のコンビニエンスストア(ファミリーマート)が併設される予定です。皆様のお越しをお待ちしています。

JX主催 第1回接客力・技術力向上コンテスト

「長野県JA-SSの接客力を発揮し見事3位入賞」

JX日鉱日石エネルギー株式会社関東第1支店主催による「第1回接客力・技術力向上コンテスト」が10月29日(水)に埼玉県さいたま市のソニックシティで開催され、長野県JA-SSの代表として出場した佐藤勇介さん(JA佐久浅間(株)アメック 佐久インターSS)が接客力部門で見事3位入賞しました。佐藤さんは、10月16日(水)に開催された「第39回長野県JA-SSドライブウェイサービスコンテスト スタッフ給油の部」で最優秀賞を受賞され、今回の出場となりました。

コンテストには、接客力部門に23名、技術力部門に21名の総勢44名が出場し、SS業務に必要な接客力と技術力を競いました。接客力部門は、持ち時間8分を使い、迎え入れから送り出しまでの一連のSSサービスが競われました。その中で、競技の設定条件である「洗車や安全点検のおすめ」や「お客様に最適なENEOSカードの推進」などで各選手の個性や工夫が見られました。また、「お客様としつかり会話をしてお客様のニーズに合わせた提案ができてるか」が重点項目として審査されました。

佐藤さんは、持ち前の元気の良さや明るい笑顔、きびきびとした動作で競技を進め、県大会で見せた実力を遺憾なく発揮しました。上位2名とは僅差であり、長野県JA-SSの接客レベルは関東で

●接客力部門審査結果 (敬称略)

順位	選手名	所属	給油所名(SS名)
優勝	牧野 豪	新潟県 株和田商会	竹尾SS
準優勝	後藤 真希	新潟県 宮島石油販売(株)	Dr.Drive116吉田店
3位	佐藤 勇介	長野県 JA佐久浅間 (株)アメック	佐久インター店
4位	佐藤 諒	群馬県 株ENEOSネット北関東事業部	Dr.Drive高崎江木店
5位	片岡 拓摩	茨城県 日の丸石油(株)	Dr.Drive友部店



1 開会式
2 接客力部門 3位の佐藤勇介さん
3 記念写真(前列左から2番目が3位入賞の佐藤さん)



もトップクラスであることを証明してくれました。講評では「今回は初めてのコンテストであったが、一連の流れが普段どおりできていて特に笑顔が素晴らしかった。このスタッフになら車を任せても良いと思われた選手が入賞した」との言葉がありました。

今回のコンテストで学んだことをこれからの長野県JA-SSのコンテストに反映させていくとともに、更なるサービス向上を図り、お客様の満足度を高め、信頼されるJA-SSづくりに取り組んでいきます。

【A・コープ事業部】

1. 株式会社長野県A・コープ設立

JA経済事業・組織改革として、JAと県域によるA・コープレギュラー店舗協同経営受委託方式がスタートして以降、18年余にわたって、店舗の経営改善、利用者の増加等、JA生活店舗事業に大きく貢献してきましたが、激変する小売環境や消費動向等を踏まえ、平成27年4月にA・コープ店舗の基本理念を継続した株式会社へ事業を移行します。JAの特色を最大限発揮し、「食」と「農」を結ぶ事業を展開する株式会社長野県A・コープをどうぞよろしくお願いします。

2. A・コープ店舗で「5 A DAY食育体験イベント」を開催

小学生を対象にした「5 A DAY食育体験イベント」を開催し、4校フクラスが参加しました。「5 A DAY」とは、「1日5皿分以上の野菜と200グラム以上の果物を食べましよう」をスローガンに、(一社)ファイブ・ア・デイ協会(長野県本部は同会の会員)が食育支援活動を行っています。児童は、「バランスのよい食事方法」などを学んだ後、グループに分かれ、課題に沿った野菜・果物を購入するお買い物体験ゲームを行い、お買い物を楽しんでいました。児童からは、「野菜をたくさん食べたい」など感想があり、「食」への関心の高まりを感じ取ることができました。

3. A・コープみゆき店リニューアルオープン

10月23日、「A・コープみゆき店」が地域の組合員・利用者のみなさまの利便性向上を目的にリニューアルオープンしました。売場面積の拡大、省エネ機器の導入、品揃えの充実により、お買物しやすい店舗に新しく生まれ変わりました。今後も組合員・家族・地域のみなさまに、より身近に感じていただけるお店づくりを目指していきます。



多くのお客様で賑わう店内(みゆき店)



講師の話に耳を傾ける児童(ファーマーズ南長野店)

【管理部門】

1. 農協改革が盛り込まれた規制改革実施計画の閣議決定

5月14日、規制改革会議農業ワーキンググループより、全農の株式会社化などを含む「農業改革に関する意見」が発表されました。その後の6月13日の「規制改革に関する第2次答申」等を経て、政府は6月24日に「農林水産業・地域の活力創造プラン」を改訂し、農業委員会、農業生産法人、農協の改革を大きな柱として盛り込みました。



農協改革については、今後5年間で農協改革の集中推進機関として、農業協同組合の見直しが進められようとしており、日本農業や系統農協は重大な局面を迎えようとしています。

2. 木下順一氏(JA長野県連共通会長、元全農経営管理委員会会長) 旭日中綬章受章

木下順一氏におかれましては、長野県をはじめとする日本農業の発展、並びに系統組織運動に大きく貢献されたことから、11月3日の秋の叙勲において旭日中綬章を受章されました。

3. イントラネットに「Joy, nDo(ジョインドウ)」を導入

8月にこれまで使用してきた「Ringgo Farm」から、グループウェアサービス「Joy, nDo(ジョインドウ)」へ更新しました。

この「Joy, nDo」は、従来の情報共有を目的としたグループウェアに留まらず、ユーザのビジネスシーンを意識した「企業情報ポータル」としての業務用ツールで、ポータル・掲示板・スケジュール・行事予定・ToDo・施設予約・ライブラリなど多彩な機能を有しています。特にトップメニューのポータルは、本日のスケジュール、掲示板の新着情報、自分に届いている承認依頼、本日期限のToDoなどの情報をひとつの画面で確認ができるなど利便性に配慮されています。

長野県の畜産発展に大きく貢献

「第67回長野県畜産共進会」開催される

全農長野県本部は、「第67回長野県畜産共進会」を県内・大阪の各会場で、生産者・JA関係者・行政機関が多数参加する中、盛大に開催しました。

■肉豚の部

開催日 10月22日(水)

会場 (株)長野県食肉公社松本支社

20組100頭(5頭1セット)が出品され枝肉重量・品質・体型等が審査されました。全般に筋肉がよく発達しており、脂肪の付着が適度で品質の優れたものが多く出品され、レベルの高い共進会となりました。

農林水産省生産局長賞にはSPFこがねや第二農場 小池雅昭氏(JAみなみ信州)、長野県知事賞には本村隆雄氏(JAみなみ信州)が選ばれました。

■肉用牛の部 種牛

開催日 11月13日(木)

会場 長野県中央家畜市場

29頭が出品され(公社)全国和牛登録協会審査基準に基づき審査されました。種牛の部は3年ぶりの開催となりましたが、体積、資質の優れたものが多く出品され、繁殖牛の改良が着実に

進んでいることが確認されました。

農林水産省生産局長賞には(有)高原牧場(JA松本ハイランド)、長野県知事賞には小山清志氏(JAみなみ信州)、(有)高原牧場(JA松本ハイランド)が選ばれました。

■肉用牛の部 交雑牛肥育

開催日 11月28日(金)

会場 (株)長野県食肉公社松本支社

32頭が出品され、8類交雑牛肥育は出品牛16頭/平均枝肉重量538.5kg/3等級以上比率75%、9類交雑牛雌肥育は出品牛16頭/平均枝肉重量490.6kg/3等級以上比率88%と品質に優れた共進会となりました。

長野県知事賞には(有)小田切牧場(JA信州うえだ)、行田今朝仁氏(JA信州諏訪)が選ばれました。

■肉用牛の部 和牛肥育

開催日 12月2日(火)

会場 大阪市食肉市場(株)

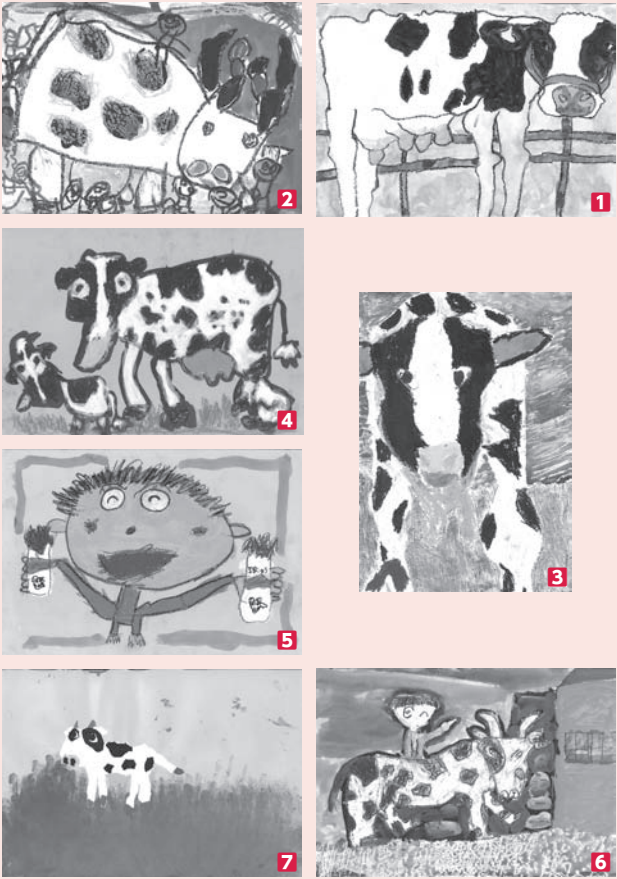
48頭が出品され5類県内産和牛肥育は、出品頭数23頭/平均枝肉重量544.9kg/4等級以上比率100%、6類県外産和牛肥育は出品

個性豊かな作品が集まりました

「くらしと牛乳、牛さんありがとう」絵のコンクール

長野県牛乳普及協会は11月29日(土)、園児・児童を対象とした、第29回「くらしと牛乳、牛さんありがとう」絵のコンクールの表彰式を長野市のJA長野県ビルで行いました。このコンクールは、牛乳や乳製品への理解や親しみを深めてもらうと共に、子どもたちの健全育成に寄与することを目的に実施しています。今年は734点の応募があり、33点が入賞し、この内10点が金賞に選ばれました。表彰式では金賞を受賞した10名が1人ずつ賞状を受け取り、審査員長(小山清 松代公民館長 より講評を受けました。

金賞作品は当協会の制作する



金賞・銀賞受賞作品は、2月より下記ホームページに掲載しますのでご覧ください

やっぱ信州の牛乳でしょ 検索 『絵のコンクール』内

●金賞受賞者			(敬称略)	
長野県知事賞	小森 未悠	5歳	上高井郡高山村・たかやま保育園	表紙
〃	伊藤 優月	6歳	長野市・ひかり幼稚園	表紙
〃	野村 俊昂	6歳	長野市・りんどう保育園	表紙
長野県教育委員会賞	田中 ゆあ	5歳	長野市・風間保育園	1
〃	杉原煌之介	5歳	上田市・秋和保育園	2
〃	小平 智也	小1	上伊那郡箕輪町・箕輪西小学校	3
(一社)Jミルク会長賞	熊谷 樹	6歳	上田市・日向幼稚園	4
〃	森下 大弥	6歳	上田市・日向幼稚園	5
長野県牛乳普及協会賞	大槻 星午	6歳	北佐久郡御代田町・杉の子幼稚園	6
〃	和田 彩実	6歳	大町市・くるみ保育園	7

▼酪農課

「第57回信州肉牛松本即売会」開催

「最優秀賞」に竹渕洋平氏(JA塩尻市)

11月29日(土)、(株)長野県食肉公社松本支社において、「第57回信州肉牛松本即売会」が開催されました。県内肉牛肥育生産者により丹精込めて育てられた和牛40頭が出品され、4等級以上比率が約88%(35頭)と品質に優れた即売会となりました。最優秀賞には竹渕洋平氏(JA塩尻市)、優秀賞には村山博俊氏(JA松本ハイランド)、村山将氏(JA松本ハイランド)の枝肉が入賞しました。入賞者の枝肉は全てBMS11と優れた枝肉でした。また、4等級以上の全ての枝肉が長野県独自のおいしさ基準を達成した「信州プレミアム牛肉」に認定されました。

今後長野県の畜産事業発展のため、枝肉共励会、研修会等を開催すると共に、信州和牛・信州アルプス牛(交雑種)の販売において長野県・関係団体と協力し販路拡大に努力します。

【即売会の成績】			
和牛去勢	平均枝重	512.7kg	平均単価 2,167円
和牛雌	平均枝重	462.0kg	平均単価 2,110円

○第57回信州肉牛即売会 入賞者				(敬称略)	
賞	JA名	生産者	性別		
最優秀賞	塩尻市	竹渕 洋平	去勢		
優秀賞	松本ハイランド	村山 博俊	去勢		
優良賞	松本ハイランド	村山 将	去勢		
優良賞	みなみ信州	岡田 敦子	雌		
優良賞	信州うえだ	(有)小田切牧場	去勢		
優良賞	佐久浅間	グリーンフィールド関牧場	去勢		



挨拶をする真島副本部長

●第67回長野県畜産共進会の特別優秀賞受賞者										(敬称略)	
開催日	開催場所	種別	JA名	氏名	備考						
11月13日	長野県中央家畜市場	1部1類 種雌牛 育成	みなみ信州	小山 清志	長野県知事賞						
"	"	1部2類 種雌牛 若雌の1	松本ハイランド	(有)高原牧場	長野県知事賞						
"	"	1部3類 種雌牛 若雌の2	松本ハイランド	(有)高原牧場	長野県知事賞						
"	"	1部4類 種雌牛 成牛	みなみ信州	小山 清志	長野県知事賞						
12月2日	大阪市食肉市場	1部5類 黒毛和種去勢県内産1席	大北	山口 年春	農林水産大臣賞						
"	"	同 2席	松本ハイランド	(有)アグリランド松本	長野県知事賞						
"	"	1部6類 黒毛和種去勢県外産	塩尻市	竹渕 洋平	農林水産省生産局長賞						
"	"	1部7類 黒毛和種雌肥育	長野八ヶ岳	吉沢 宏	農林水産省関東農政局長賞						
11月28日	長野県食肉公社	1部8類 交雑牛去勢肥育	信州うえだ	(有)小田切牧場	長野県知事賞						
"	"	1部9類 交雑牛雌肥育	信州諏訪	行田今朝仁	長野県知事賞						
10月22日	長野県食肉公社	2部1類 肉豚の部 1席	みなみ信州	(農)SPFこがねや第二農場 小池雅昭	農林水産省生産局長賞						
		同 2席	みなみ信州	本村 隆雄	長野県知事賞						

信州きのこ、たくさん食べてね！

「進学会幼稚園と保育園にきのこの年賀はがきをプレゼント」

全農長野県本部生産販売部は、幼児期から長野県の農産物に親しんでもらおうと、学校法人進学会の幼稚園と保育園にえのきたけ3,000個と「ながのけんのやさい・きのこ・くだものを食べよう」と書かれた年賀はがき3,000枚をプレゼントしました。

12月4日(木)に安茂里幼稚園で行った贈呈式では、きのこマイスターの資格を持つ職員が「長野県のきのこ」を、クイズを交えながら紹介しました。きのこの品種当てクイズでは、きのこの写真を見せると「えのきたけー!」「ぶなしめじだ。食べたことあるー」と次々に声が上がリ、きのこの種類の認知度が高いことが分かりました。

このハガキの投函式は12月15日(月)に長野中央郵便局で行われ、園児が思い思いに書いた年賀状が投函されました。



JA全農長野の事業現況

平成26年度11月末部門別実績表

(単位:百万円,%)

部門	区分	実績	計画比	前年比
米	穀	12,435	91	93
果	実	27,894	104	103
野菜	花き	63,678	108	103
野菜種苗センター		141	93	99
きのこ		12,630	91	99
営業		10,433	99	104
生産販売部計		127,211	103	102
包装資材		6,233	89	88
生産資材		7,982	109	90
農業機械		4,541	90	83
施設住宅		2,297	153	62
生産購買部計		21,054	101	84
畜産		8,078	108	106
三岳平谷牧場		162	113	107
SPF繁殖センター		186	100	102
酪農		12,006	109	105
八ヶ岳牧場		185	88	99
畜産酪農部計		20,617	108	105
燃料・ホームエネルギー		19,797	103	96
S S 協同経営		8,058	106	97
生活		9,315	99	98
生活部計		37,171	103	97
A・コープ事業部計		21,341	102	103
長野県本部計		227,394	103	99

長野県A・コープ年末年始の営業予定

店舗名	12/28日 12/30(火)	12/31(水)	1/1(木)	1/2(金) 1/3(土)	1/4(日)
コアしおだ	9:00~20:00		休	9:00~18:00	9:00~20:00
松代	9:00~20:00		休	9:00~18:00	9:00~20:00
篠ノ井	9:00~20:00		休	9:00~18:00	9:00~20:00
ファーマーズ南長野	9:00~20:00		休	9:00~18:00	9:00~20:00
あんず	9:00~20:00		休	9:00~18:00	9:00~20:00
びんぐし	9:00~20:30		休	9:00~18:00	9:00~20:30
白馬	9:00~19:30		10:00~17:00	9:00~18:00	9:00~19:30
すこう	9:00~20:00		休	9:00~18:00	9:00~20:00
しんまち	9:00~19:30		休	9:00~18:00	9:00~19:30
みゆき	9:00~20:00		休	9:00~18:00	9:00~20:00
きろろはた	9:00~19:30		休	10:00~18:00	9:00~19:30
おみ	9:00~19:00		休	10:00~18:00	9:00~19:00
聖南	9:00~19:00		休	10:00~18:00	9:00~19:00
アビスセバ	9:00~19:00		休	10:00~18:00	9:00~19:00
サンライフ	9:00~19:30		休	10:00~18:00	9:00~19:30
原村	9:00~19:30		休	10:00~18:00	9:00~19:30
富士見	9:00~20:00		10:00~18:00	10:00~18:00	9:00~20:00
ピアみどり	9:00~19:30	8:30~18:00	10:00~18:00	10:00~18:00	9:00~19:30
きそ	9:00~19:30		休	10:00~18:00	9:00~19:30
伊那中央	9:00~20:00		休	9:00~18:00	9:00~20:00
美すず	9:00~20:00		休	9:00~18:00	9:00~20:00
こまがね	9:00~20:00		休	9:00~18:00	9:00~20:00
七久保	9:00~20:00		休	9:00~18:00	9:00~20:00
宮田	9:00~20:00		休	9:00~18:00	9:00~20:00
リカまつかわ	9:00~19:30		休	9:00~18:00	9:00~19:30
たかぎ	9:00~20:00		休	9:00~18:00	9:00~20:00
いいだ	9:00~20:00		休	9:00~18:00	9:00~20:00
あいばんいいだ	9:00~20:00		休	9:00~18:00	9:00~20:00
ラックあち	9:00~20:00		休	9:00~18:00	9:00~20:00
ファーマーズうえだ	9:00~20:30		休	9:00~18:00	9:00~20:30

1月の動き

管理部	●仕事始め 1月5日(月)
野菜課	●第46回信州フラワーショー ウィンターセレクション 1月29日(木)~30日(金) JA南信会館
畜産酪農部	●信州の畜産酪農キャンペーン2014 ~2月28日(土)
酪農課	●「くらしと牛乳、牛さんありがとう」 絵のコンクール入選作品展示 1月8日(木)~15日(木) JA長野県ビル1階ロビー
A・コープ事業部	●長野県A・コープレギュラー解散式ならびに 株式会社長野県A・コープ設立式 2月2日(月) ホテルメトロポリタン長野

- A・コープの初売り
1月2日(金)~4日(日) A・コープ各店舗
白馬店、ピアみどり店、富士見店は1月1日(休)より。
- A・コープオリジナルブランドまつり
1月16日(金)~18日(日)A・コープ各店舗
エーコープマーク品をはじめ、A・コープのオリジナルブランド商品が大集合!
- 「全国有名弁当まつり」開催!
1月24日(土) A・コープ各店舗
「駅弁」「空弁」など全国の有名弁当が勢揃い!
- A・コープ節分特集
1月30日(金)~2月1日(日) A・コープ各店舗
2月3日(火)は節分。ご準備はA・コープで!

A・コープ
事業部

編集後記

新年あけましておめでとうございませう。

毎年只でさえ忙しい師走ですが、冬の豪雪災害から始まった昨年の師走は、震災被災地支援や衆議院選挙と、いつも以上にバタバタとしました。皆様、大変お疲れ様でした。

被災地の支援といえば、今回JAグループの各組織・部署が行った支援を改めて見てみると、我々の事業は非常に多岐に亘っていることが窺われます。農協改革の検討が進んでいます。我々の強みでもある、多様な事業の「総合力」は今後も堅持されて欲しいものです。

毎年、正月は家庭内で身の置き場に戸惑ってしまうのは私だけでしょうか。平穏な一年を願いつつも、ソコンコに忙しい毎日には幸せなことなのかもしれないとも思っています。

A・コープの
初売り
2015年
1月2日(金)より

※富士見店・ピアみどり店・白馬店は
元日より営業いたします。

2015 新春限定 **福箱**

3,000円 福箱

5,000円 福箱

さらに JAまごころ商品券 1,000円 or 500円分 が入っています!

家族が揃うお正月の食卓を彩る
A・コープの
ごちそうメニュー

オードブル
お刺身
お寿司

JAコミュニケーションマーケット
長野県A・コープ



ぜひ、長野県JAでご入会ください。

ENEOSカードの特典に加え、 さらに 長野県JAオリジナル特典をプラス!

使って当たる 抽選で1,000名様

長野県JA オリジナル特典

JAまごころ商品券2,000円分プレゼント!

チャンスは続く!
半期(毎年)に一度!!

下半期 10月 11月 12月 1月 2月 3月 上半期 4月 5月 6月 7月 8月 9月

ENEOSカードのご利用金額が、半期ごとに50,000円以上の会員の方(本人会員)に、抽選で1,000名様に「JAまごころ商品券2,000円分」をプレゼントいたします(家族会員様のご利用金額は、ご本人様に加算されます)。*抽選は自動で行い、商品券の発送は年2回(上半期は10月、下半期は4月)、ご本人会員様に直接郵送いたします。
 *長野県JAにてENEOSカードにご入会し、長野県JA-SS、クミアイロパンのご利用金額が対象となります。
 *特典は予告なく変更する場合があります。

ENEOSカードに入会したら(6ヵ月間のご利用金額例)...

たとえば JA-SSでガソリン購入 5,000円/月×6ヵ月=30,000円	たとえば JA-SSで洗車 1,000円×2回=2,000円	たとえば JA-SSでオイル交換 4,000円×1回=4,000円
たとえば プロパンガス利用料 これは「便利」! ENEOSカードでお支払い! 4,000円/月×6ヵ月=24,000円 ※カードのご利用にあたっては、お申込みが必要となりますので、最寄りのJAにお問合せください。	たとえば さらに冬場なら JAで灯油購入 これは「お得」! 灯油はいつでも1円引き/ℓ! 1,800円×3回=5,400円 ※ENEOSカード(C・S)にご入会の方に限ります。	合計: 65,400円 ※自動抽選ですので応募手続きは不要です。

ENEOSカードのご入会&ご利用は 長野県JAがダンゼンおトク!!

お問い合わせは...JA全農長野 生活部 燃料・ホームエネルギー課 TEL.026-236-2260



光と風と水のハーモニー

JA全農長野



JA全農長野ホームページ <http://www.nn.zennoh.or.jp>

インターネットで産地直送「JAタウン」 <http://www.ja-town.com>

